

広報文芸

自由律俳句

栗の花あわあわと山に帰るか笹畑 生山 渡邊 圭子
 見上げる空に大らかな泰山木の白さ漂う 茶屋 小林 道子
 五月雨に姿やさしい紫陽花の色いろ 茶屋 木山 輝子
 唱歌を口ずさんでみる卯の花の咲く峠道 茶屋 長谷川由美子
 足を滑らせた鴉が一寸慌てた表情している 茶屋 藤原 寿郎
 大輪のボタンも散り一寸淋しくなった庭 神戸上 柴田 篤子
 梅雨空に紫陽花咲き七変化 宝谷 長尾 智恵

短歌

黄泉へ親しき友は旅立ちて 香のかぐわう祭壇で笑む
 葉月会老人クラブバスの旅 楽しく語らい大羽目ははずす
 このところ熱波の最中冷房に 終日ひたり体調崩す
 夏日には休み休みで一步ずつ 汗を滲ませノルディックウオーク
 パリ五輪輝け日本のアスリート テレビ放映早速感動し
 ひ孫増え障子の切り貼り花ざかり ウメにサクラにモモにハート

広報にちなんでは、みなさんから投稿のあった俳句・短歌・川柳をご紹介します。
 個人での投稿もできますので、お気軽にお送りください。

俳句

青蛙卵避けつつ蛙を灼る 萩原 岡本 健三
 片づけしソファ一つの夏座敷 宮内 木村萬佐子
 河鹿聞くふっと目覚めし枕にて 宮内 田邊登志美
 心よき青葉の風や肌にしむ 宮内 船越 裕子
 衣更え迷いを捨てて服も捨て 矢戸 和田 淑子
 初夏の旅花回廊なり満開に 神戸上 笹間 玲子
 姿見や知らぬ老女と梅雨に入り 下石見 矢田貝 元
 うら山にかけす知らせる獵仲間 花口 田邊 正人
 夏休み村に子供の声楽し 花口 新田 祐士
 台風よそれてくれよと手を合わせ 花口 新田 祐士

湯河 山田 司郎
 下石見 浅川 三郎
 下石見 浅川 三郎
 上石見 福田 輝之
 上石見 福田 輝之
 下石見 佐伯みずす



「手話教室のお知らせ」

手の動きや顔の表情で意思を伝える手話。鳥取県では手話言語条例制定後、手話を見かける機会が増えています。日南町手話サークルでは、1ヶ月に2回のペースで基本的な手話の学習会を開催しています。手話に興味をお持ちの方は、一緒に手話を学んでみませんか。

8月の日程

4日(日)・18日(日)14時～15時30分
 場所：文化センター第3会議室

【問合せ】

石田由香里(08030520933)
 浅野 博美(09097341887)

「日本」



両手の親指と人差し指を合わせ右は右斜め下へ左は左斜め上へ離す(日本地図の形を表現)

「フランス」



右親指を立て狐を描くように下げる(ナポレオンの服の形を表現)



右手の親指と人差し指で輪を作り(OKの形)手のひら側を自分へ向け、手首を軸にくるりと返す。

「手話表現には、色々な表現方法があります。」

